

行橋みやこロータリークラブ

Rotary



週報 Weekly Report No.06

ロータリー特別月間
8 月
会員増強・新クラ
ブ結成推進月間

ガバナー
月信



年間
例会



会員用
リンク



2026~27 年度

国際ロータリー会長メッセージ

持続可能なインパクトを生み出そう

和合の心、共に歩む道

国際ロータリー第 2700 地区ガバナー
戸嶋和夫

奉仕活動は全員参加

行橋みやこロータリークラブ会長
大鶴修二郎

本日のプログラム

出席報告

8 月のお誕生日

本日のロータリーソング

『4 つのテスト』

8/26 本日のプログラム

8.26 会員増強出席奨励委員会
(内部卓話)

8 月 19 日

会員数 49

欠席者 19

出席率 61.2%

吉松保穂 (3 日) 二十二豊 (14 日) 廣瀬大輔 (16 日)
古畑英俊 (22 日) 原田和博 (25 日) 工藤茂美 (27 日)

西村貴子さま

9.2 休会 / 9.9 米山記念奨学委員会 (外部卓話) / 9.16 危機管理委員会 (外部卓話)
/ 9.23 休会 (祝日) / 9.30 長期計画委員会 (外部卓話) / 10.7 広報公共イメージ委員会
/ 10.14 神崎五十雄ガバナー補佐クラブ協議会 / 10.20 (火) 戸嶋ガバナー公式訪問・社会奉仕委員会 (献血) /
11.4 ロータリー財団委員会 (外部卓話) / 11.11 プログラム委員会 (規定改定)

会長の時間

お盆休みを 16 日、17 日、18 日といただきまして、家族で広島に行ってきました。広島は結構都会で、当たり前ですけど、八丁堀に泊まって「都会だな」と思いなが



ら過ごしました次の日に帰る予定だったのですが、急に思い立って川棚温泉に旅館を取り、そのまま川棚で一泊しました。都会と田舎を両方満喫しました車で走っている最中に、昔、生前に親父がずっと言っていた「行橋はいいぞ」という言葉を急に思い出しました。どういう意味なのかなとずっと考えていたのですが、良くも悪くも中途半端に田舎で、中途半端に人がいる、住み良い街ということなのだ。それを踏まえて考えますと、行橋は非常に災害が少ない街のような気がします。

さかのぼれば、明治時代に今川が氾濫し、山口のお茶屋さんの裏側にあった北の酒造場（酒造りの蔵）が水没し、仕込み樽が中町（昔の丸食のあたり）まで流れていったという話を先ほど見ました。

私の記憶にあるのは、1947 年に現在のハミング通り（昔の魚町通り）が水没したことです。その後も時折水は出ますが、大規模な水害はあまりありません。私たちが「長狭川」と呼んでいましたが、本当は「長峡川」と言うらしいです。私たちは小学校の頃からずっと「長狭川」と呼んでいました。あの上流に堤防ができたことで、行橋の街に水が出なくなり、川が氾濫しなくなったというのは良い話だと思います。

そうこうしているうちに、2022 年に泉地区を中心に水が出たそうですが、私は行っていなかったものの、そこそこの水が出たと聞きました。熊本地震や千葉の水害のような大きな被害は、行橋ではあまりないのではないかと考えています。この先どうなるかは分かりませんが。

- 創立 … 1984 年 4 月 3 日
- 例会日 … 水曜日 (12:30~13:30)
- 例会場 … みやこホテル Rebone 行橋市宮市町 9-18 ☎0930-23-1800
- 事務局 … 行橋商工会議所別館 1 階 行橋市中央 1-9-50 ☎0930-25-0655
FAX: 0930-25-5700 Email: info@ym-rotary.club URL: https://ym-rotary.club

- 会長 …………… 大鶴修二郎
- 副会長 …………… 緒方正憲
- 幹事 …………… 金澤 隆
- 会報雑誌委員長 …… 吉元新太郎

行橋は東に行けば海があり、西に行けば山があり、北に行けば小倉があり、もっと西に行けば博多があるという、どこに行くにもちょうど良い場所です。ご飯も美味しく、食材も素晴らしい街です。だから父親は「行橋はいいぞ」と言っていたのだと思います私たち行橋みやこRCは、行橋に根ざして活動していますので、行橋をより良く、もっと盛り上げたいと思っています。3、4年前の観光協会の総会で行橋市長が挨拶された際、「行橋には観光資源が何もない」とおっしゃったのが非常にショックでした。観光資源がないなら作ればいいのに、と思いました。人が集まる何かしらの資源があればいいなと思いながら、観光協会にも携わっています。何が言いたいかというと、みんなで行橋を盛り上げて、奉仕活動などを頑張りたいと思っています。以上です。ありがとうございました。

幹事報告

報告事項が3点あります。

まず1つ目は、本日例会終了後、定例理事会を行いますので、理事役員の方は速やかに事務局へ移動してください。よろしくお願いします。

2つ目です。ガバナー公式訪問の日程が10月20日（火曜日）、みやこホテルで決定しております。お間違えのないようお願いいたします。また近くなったらお伝えしますが、10月20日（火曜日）、12時15分までにご来場ください。よろしくお願いいたします。

3つ目です。少し先の話になりますが、IMの開催が令和9年3月20日（土曜日）に決定いたしました。よろしくお願いいたします。

委員会報告

●青少年奉仕委員会

友住委員長：青少年奉仕委員会からですが、当初より計画させていただいておりました「けいちくトイロ」の事業が、8月29日に開催されます。皆様には準備と片づけのご協力をお願いします。

11時から準備、16時から片付けとなっています。また、13時から講演がございますので、こちらもぜひ参加できる方はよろしくお願いいたします。場所は「リブリオ行橋」で開催しますので、よろしくお願いいたします。今回、村上哲二Rにもご協力していただき、補助金の方も無事におりています。ぜひ活動を成功さ



せていきたいので、協力よろしくお願いいたします。以上です。

●ニコニコ会

吉元幹事：第1回ニコニコ会ゴルフコンペを9月27日（日）でご案内しておりましたが、ご都合の悪いメンバーが多数のため、再度日程調整を行い改めてご案内いたします。また、今期からニコニコ会に加入したいという方がいらっしゃいましたら、私もしくは事務局にお申し付けください。

本日のプログラム

●社会奉仕委員会 上野委員長

皆さんこんにちは。
今日は社会奉仕委員会のプログラムということで、お客様3名にお越しいただいて、支援学校で行われる適性検査についてお話をさせていただこうと思います。では、池田さんからよろしくお願いいたします。



YU. RA. L.A. OFFICE

公認心理士 池田 幸恵さま

皆さんこんにちは。
ユララオフィスの池田と申します。
まず自己紹介をさせていただきます。私はユララオフィス代表の池田と申します。母



がみやこ町で「花げしき」というおいもっちのお店を経営しておりまして、地元はここになります。結婚して、今は宗像市に住んでいるんですけども、母のお店のすぐ隣にカウンセリングやコーチング、企業の方のメンタルヘルスなど相談ができる相談室があるので、このみやこ町、行橋にはよく来ています。今日も楽しみに呼んでいただけてありがとうございました。お弁当もとても美味しくいただきました。資格は公認心理師、精神保健福祉士、キャリアコンサルタントという資格を持っておりまして、今回、特別支援学校で職業興味検査という検査と、声分析を使って、心理的にどのように生徒さんが進路を選択していけるかという部分に関して支援を担当させていただきます。では今、資料をお配りしておりますので、資料に沿って解説をさせていただきます。

なぜこの支援をつづけているのか

～学校現場の変化～

行橋みやこRCの皆様へ

知的障がいのある高校生のキャリア支援に温かいご支援をいただきありがとうございます。わたしたちの活動は、「就職率を上げること」が目的ではなく、一人ひとりに合った進路選択を支えることを大切にしています。働くことを学び、興味関心を広げるためのプロジェクトです。

2019年 里山プロジェクト → 2020年 職業興味検査 → 2022年 学校長より感謝状

【担任の先生より】ミスマッチの少ない実現できていますと嬉しい感想をいただいています！

なぜ、キャリアガイダンスなのか

全ての高校生に自己理解の機会を

障がいのある高校生は、一般的な高校生が受けるキャリアガイダンスを受ける機会が少ないという現状があります。複数の視点を組み合わせて実習先を検討することでミスマッチを防げます。

キャリアガイダンスで大切にしていること

一人ひとりの特性を理解すること

- ・VRT（職業興味検査）・声分析（声の特性分析）
- ・教員の日頃の観察・面談・対話

声分析から、以下のようなことを予測することができます。

- ・リーダーシップタイプなど

周囲を引っ張るタイプ、サポート型などの傾向

- ・働く環境の好みなど

一人で集中する環境が合うか、チームで協力する環境が合うか、などの傾向

- ・仕事とプライベートのバランスなど

安定を重視する傾向や、チャレンジ志向の傾向など

昨年度の検査結果

AI・DXの進展など、働く環境や求められる力が変化しています。生徒の興味や希望を大切にしながら、発達特性や知的能力なども含め、一人ひとりを多角的に見立てることが、重要になってきます。

分析からわかること

- | | |
|-------------|----------|
| ✓強味・得意なこと | ✓課題・注意点 |
| ✓向いている環境や役割 | ✓支援のポイント |
- などを多角的に把握



興味や希望だけでなく、発達特性や知的能力の視点を加えることで、生徒が自分らしく力を発揮できる進路選択を支援します。

福岡県立築城特別支援学校 了戒 敏博さま

学校現場の課題（導入前）

実習先決定の難しさ

- ✓本人の希望やイメージが言語化されにくい
- ✓情報が限られ、適性や興味の把握が困難
- ✓実習先の選定に時間がかかり、ミスマッチが起ころうことも

【ミスマッチによる課題】

- ・実習意欲の低下
- ・本人の自信喪失
- ・卒業後の離職や不安定就労のリスク

生徒理解の難しさ

- ✓得意・不得意の見極めが難しい
- ✓自身の無さから挑戦をためらう生徒が多い
- ✓表面的な評価だけでは潜在的な力を見逃してしまう

【学校の課題】

- ・一人ひとりに合った見立てと、早期からの適正な支援の必要性

こうした課題を背景に、キャリアガイダンスの支援が始まりました。

支援後の変化

～見立ての精度が上がり支援が具体的に～

見立ての変化

- ・客観的なデータが見立ての材料に
- ・生徒の特性を多角的に理解できるように

指導の変化

- ・個別の特性にあわせた声かけ・かわりが可能に
- ・生徒自身の気づきや自信につながる

生徒の変化

- ・ミスマッチの減少
- ・実習への意欲ややりがいが増す
- ・自分の強みを理解し、将来のイメージが明確に

保護者との関わり

- ・客観的な情報を共有することで安心につながる
- ・家庭と学校の連携が深まる
- ・進路について前向きな話し合いが増加



就職状況の推移（一般就職者数と就職率）

年度	卒業生徒 (人)	一般就職者 数 (人)	就職率 (%)	離職者数 (人)
R5 年度	30	9	30%	2
R6 年度	22	6	27%	0
R7 年度	30	8	26%	0

✓県内でも高い就職率を維持し、離職者も減少しています。

【学校からの声（抜粋）】

✓検査結果が、実習先選定や進路指導の大きな材料になっている

✓よりスムーズに、適切な進路実現につなげることができている。

✓生徒の自己理解が深まり、自信を持って進路を選べるようになった。

～実習から進路までの流れ～

1 年生 校内実習（前期・後期）

卒業後の進路の方向性を考える



2 年生 体験実習（前期・後期）

実際に体験して進路をしぼっていく



3 年生 現場実習（前期・後期・臨時）

進路希望先とのマッチングを行う

今年度の検査実施日のご相談

1 年生の校内実習期間（9 月 2 8 日～10 月 9 日）の授業の 1 コマとして実施を予定しています。

9 月 30 日（水）または 1 0 月 1 日（木）

9：30～11：45

実施内容：職業興味検査（A 検査・B 検査）／声分析

平素より温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。生徒の未来のために、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。



ニコニコBOX

岩崎徳浩 R：父、俊徳の初盆を無事に終える事が出来ました。参列頂いた皆様ありがとうございました。

長尾浩央 R：社会奉仕委員会の皆様例会運営ありがとうございました。

上野優二 R：卓話ありがとうございました。

大鶴修二郎 R：了戒先生、高橋先生、池田様、卓話ありがとうございました。

内田克彦 R：長男・長女に留守番してもらってスイスに行ってきた。

金澤 隆 R：先日は父の初盆に多くの方々にお参りをいただき有難うございました。

友住優介 R：上野さん、理事長尾さんお疲れ様でした。

緒方正憲 R：池田様、了戒先生、卓話ありがとうございました。

西村 勝 R：池田幸恵さん、了戒先生卓話ありがとうございました。今後もよろしくお願いします。

工藤茂美 R：ニコニコします。

白木力三 R：築城特別支援学校の皆様本日はありがとうございました。また、父の初盆会に際しましてはご参列、御心遣い頂いた方には誠に感謝申し上げます。無地に終える事ができました。

田中聰樹 R：久しぶりに今年の盆は東京・広島の家族も一緒に過ごせました。

寺崎修司 R：卓話ありがとうございました。

松井明男 R：了戒先生、高橋先生、池田様、卓話ありがとうございました。

松山貞徳 R：福岡県立築城特別支援学校、了戒様、高橋様、YU,RALA,OFFICE 池田様本日は貴重な卓話をありがとうございました。

渡邊豊文 R：了戒先生、高橋先生、池田様本日はお話ありがとうございました。ニコニコします。

ニコニコBOX

8 月 19 日の合計 25,500

累計 98,000 円